

保護者の皆様へ

江の島保育園・民営化だより

平成28年1月19日 第4号

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、江の島保育園の民営化まであと2か月半という時期になりましたが、1月14日に第5回の三者懇談会(保護者・法人・市)を開催させていただきました。

今回の懇談会では2月から引継ぎ業務に入る童愛会の保健師と栄養士をご紹介したほか、「引継ぎ保育」の実施状況や4月からの「合同保育」の期間・体制、3月末に予定している仮設園舎への移転のことなどについて、保護者の皆様と懇談をさせていただきました。懇談会で話し合った内容やご説明した内容は、以下のとおりです。

(1) 保健師および栄養士の配置について

江の島保育園の保健師および栄養士として勤務することになる童愛会の職員についての紹介と3月末までの引継ぎ保育期間中の勤務予定について説明がありました。

〔保健師・名田陽子さん〕

これまで地域で高齢者や障害者の方、新生児の保護者の方などの相談の仕事をしてきて、今回江の島保育園に勤務することになりました。

〔栄養士・竹林淳子さん〕

立川たんぽぽ保育園で長く栄養士を務めており、これまでは主に離乳食を担当してきました。

〔引継ぎ保育期間中の勤務予定等〕

保健師・栄養士ともに2月から引継ぎ業務に入りますが、保育士のような入り方ではなく、必要な日・時間に江の島保育園に勤務し、市の看護師や栄養士から、日常業務や子どもたちの状況などについて引き継ぎを受けることにしています。

なお、保健師については、一定の引き継ぎを終えた後、たんぽぽ保育園で0歳児保育の研修を受けさせるため(江の島保育園では行っていなかった0歳児保育を4月から実施するため)、しばらく不在の期間がありますが、その間もアレルギーのお子さんの面談等で必要なときには江の島保育園に勤務することになります。

また、3月からは栄養士がもう1人(永松美乃里さん)引継ぎ業務に加わるほか、調理業務については、栄養士のほかに調理員1人と調理補助員1人が入る予定です。

(2) 引き継ぎ保育の実施状況と子どもたちのようす

〔実施状況報告:市保育振興担当主幹・岡崎〕

乳児クラスにおいては、来年度のクラス編成を見据え(3P・A1参照)、1月になってから、もも組とみかん組の(童愛会の)先生を入れ替えました。また、童愛会の先生がクラスに入る時間を延ばしたりして、子どもたちひとり一人をよく知ってもらおうとともに、子どもたちが新しい生活に慣れるための準備を童愛会と協力して行っています。

幼児クラスにおいては、従来は担任が休みのときには市のフリーの職員が代替で入っていましたが、現在はそのような場合には童愛会の先生と市のもう一人の担任のみで保育をしています。

こうした取組により童愛会の先生方と子どもたちとの関係がさらに深まり、4月以降落ち着いたクラス運営ができるように引継ぎ保育を進めています。

〔子どもたちのようすなど:童愛会・山崎園長〕

乳児クラスについては、1月に入ってからもも組とみかん組の担任(童愛会)を入れ替えましたが(3P・A1参照)、

子どもたちはすぐになじんでくれて、職員の名前を呼んでくれたりしています。また、担任(市)の先生に代わって子どもたちの着替えをさせていただいたりしていますが、いやがるようすも特にありません。

幼児クラスにおいても、大分遊びの中に入っていけるようになっていて、ほとんどの子どもたちが名前で呼んでくれるようになり、距離が大分縮まったと感じています。また、2歳児が幼児クラスに上がってくるので、園庭に出たときなどに、2歳児のお子さんのようすを見たり、場面場面で声を掛けたりしています。子どもたちもそれに応えて、話し掛けてきてくれたり、一緒に遊んだりということができるようになっていきます。

このほか、1月から早番・遅番の勤務にも入るようにしましたので、通常の時間ではお会いできない保護者の皆様にもお目にかかることができています。

〔子どもたちのようすなど:江の島保育園・仲田園長〕

各クラスへの入り方についても、童愛会の先生方には自然に上手に入っていると思っています。以前、保護者の方から、「家に帰って童愛会の先生の名前が出てきていないが、関係づくりがうまくいっているのですか」という声を聞いたので、担任が休んだときにはフリーの職員を入れずに、童愛会の先生とう1人の担任とで保育をして、より関係を深くしていこうといったような取組も行っています。

童愛会の先生については、子どもたちの中に入って一緒に遊ぶという関わりがたくさん出てきたので、親しい関係が築けてきていると思っています。子どもたちも童愛会の先生をクラス担任の一人として見ているようで、分からないことなどを童愛会の先生に教わって安心する場面や、読み聞かせをしてもらったりする時間が増え、前回の懇談会(11月)の頃に比べ、より一人の担任としての存在が強くなってきていると感じています。

〔家庭での子どもたちのようすなど:保護者の皆様から〕

- 12月に入った頃から自然に新しい先生の名前が出てきた。「一緒に〇〇して遊んだとか」というような話も聞けるようになってきたので、慣れてはきているのかなという印象を持っている。
- 11月の終わり頃から、会話の中に担任の先生と同じ位の頻度で新しい先生の名前が出てくるようになった。
- 先日、新しい先生とすれ違った際に子どもに先生の名前を聞いたら、「〇〇さん、先生じゃないよ」と言ったので、本人の中では先生と思っていたのかなと思い、少し不安になった。
- 江の島保育園の先生(市職員)のことを年長さんが「〇〇ちゃん」と呼んでいるという話を子どもから聞いた。以前からのことかもしれないが、先生をさん付けで呼ぶということが影響しているのかなとも感じた。
- 童愛会の先生と関係があるのかは分からないが、去年暮れから保育園に行きたくないといったり、自分から離れてくれないという状況があったりした。「おりがみが上手」とか「これを作ってもらった」という話はしている。

上記のご報告のほかにも、「子どもは自然に理解しているようである」「楽しく通っている」「普段と変わりはない」「落ち着いて登園している」「少しずつなじんでいる」「先生が替わるより園舎が変わるのが楽しみなようである」などのお話がありました。

(3) 合同保育の期間・体制について

現在は市立の江の島保育園ですので、童愛会の先生に入っていて「引継ぎ保育」を行っていますが、4月からは社会福祉法人・童愛会の江の島保育園になりますので、そこからは立場が変わり、市の職員がサポートする形の「合同保育」に変わります。

現在の予定では園長と乳児の担当保育士1名、幼児の担当保育士1名の計3名の市職員が園に残って、サポートをしていく予定です。先生がたくさんいると子どもたちも混乱しますので、市としては「お手伝い」という形で3名を残すことにしました。

期間については原則3か月(28年4月～6月)と考えていますが、子どもたちが落ち着かない状況があれば、期間の延長を検討していきます。具体的には5月に実施予定の三者懇談会でご意見を聞いた上で判断をしますが、童愛会の先生方はベテランの方が多いので心配はいらないと思っています。

合同保育においては、0歳児、1歳児は新たに入園してくる児童になりますので、2歳児(現在の1歳児)を中心に市の職員がサポートしていく予定ですが、2歳児が落ち着いているようであれば、幼児のクラスも手伝うようにしていきたいと考えています。

(4) 仮設園舎への移転について

仮設園舎への移転につきましては、移転業者も決まり、3月20日(日)に実施することになりました。保護者の皆様にご協力いただくことは、子どもたちの荷物を一時ご家庭に引き上げていただくことぐらいかと思っています。

仮設園舎に登園していただくのは3月22日(火)からになりますが、登園の方法や初日に行っていただくことなどにつきましては、次の3月の三者懇談会の際にご説明するほか、欠席者の皆様にもお分かりいただけるようなご通知を作成して配布させていただく予定です。

(5) スクールゾーンの通行について

車で仮設園舎への送迎を行う場合、江の島道(八小西側の道路)から入る経路と、芋窪街道(泉市民体育館東側の道路)から入る経路がありますが、江の島道の「立川八小前」の信号から進入する場合には、50メートルほどスクールゾーン(時間帯:7:30~8:30)を通行することになります。

スクールゾーンの指定は児童の安全を守るためのものですので、可能な限り芋窪街道側から進入していただくか、通行する時間帯をずらしていただくなどのご対応をお願いしたいと考えていますが、やむを得ず指定の時間にスクールゾーンを通行しなければならない場合は、立川警察署に申請し、許可を得ていただくことになります。

申請書や申請手順の説明書等は江の島保育園に用意してありますので、申請される方は申し出ていただき、必要事項を記入の上、直接立川警察署にご申請ください。

(6) 次回の三者懇談会について

次回の三者懇談会につきましては3月4日(金)に開催する予定です。改めてご通知致しますので、ぜひご出席ください。よろしくお願いします。

【その他懇談会における主な質問と回答】

Q 1. 現在の江の島保育園では1・2歳児が一緒のクラス編成(異年齢クラス)になっていますが、仮設園舎に移ると1歳児と2歳児のクラスが別になるのですか。

A 1. 1月28日に開催予定の1歳児のクラス懇談会で詳しく説明する予定ですが、仮設園舎に移るということに加え、0歳児と1歳児がすべて新入園児になるため、現在の1歳児が新入園児が多く含まれる異年齢のクラスに入った場合、ストレスが溜まるのではないかと考え、28年度に限っては、1歳児と2歳児を別のクラスにした方がよいのではないかと結論に至りました。そのために、どちらの担任が2歳児を受け持ってもいいように、1月にも組とみかん組の担任(童愛会)を入れ替えたところです。新園舎に戻るとき(29年7月頃)には乳児の人数も増えるので、タイミングにもよりますが、その際にはまた異年齢クラスを設置していくつもりでおります。

Q 2. 仮設園舎に移ると保育室が広くなるようですが、それによってクラス編成を変えるというようなことはありますか。

A 2. 現時点では幼児クラスは3クラスに分けるように考えていますが(基本的には持ち上がり)、あまりにも幼児の人数が少なくなった場合には、子どもたちの「組織」ということを考えるとクラス編成も考え直さなければいけないと思っています。

Q 3. 合同保育でサポートに入る市の乳児担当と幼児担当の先生はもう決まっているのですか。

A 3. 最終決定はしていませんが、現在の乳児担当から1名、幼児担当から1名残す予定です。

Q 4. 合同保育については、現在の各クラスの担任(市職員)が1名ずつ(計5名)残るものと思っていましたが、違うのですか。

A 4. 当初は園長または副園長のうち1名と各クラスの担任各1名(計6名)が残るとご説明していた時期がありました。しかしながら、見影橋保育園の民営化の際に各クラスの担任を1名ずつ残したところ、先生の人数が多すぎて子どもたちが落ち着かず、逆に引き上げてしまってからの方が落ち着いたという状況がありました。そのような状況を踏まえ、今回は園長を含め3名が残る体制とさせていただきました。

Q 5. 4月から配置される童愛会の先生については、ほぼ決定したのですか。現在引継ぎ保育に入っている先生以外は新しい先生（新卒者）になるのですか。

A 5. 採用試験等を行い、現在引継ぎ保育に入っている職員も含めて17名の保育士（常勤15名、非常勤2名）が確保できました。これから新たに配置する保育士は非常勤も含めて10名いますが、そのうち6名は保育経験者で（0歳児と1歳児のサポートに入る非常勤の保育士はかなりのベテラン）、残りの4名は新卒者になります。新卒者や経験年数が少ない者もありますが、担任にはベテランの職員を揃えていますので、育てていける体制は整えています。

Q 6. 今回、江の島保育園に配置される童愛会の職員の経験年数等については、新たに保育園を立ち上げるような他の事例と比較するとどうなのですか。

A 6. 新規に保育園を設置する場合、一般的には新卒の保育士の割合はもっと高くなります。今回の童愛会のように、20年、30年の保育士経験を持つ職員がたくさんいて、新たに保育園を立ち上げるケースは少ないと考えています。平均経験年数が5年未満のケースもかなりあります。ちなみに、童愛会の職員（保育士）の平均年齢は、現在の江の島保育園の職員（保育士）の平均年齢とほとんど変わりません。

Q 7. 各クラスの担任は2名体制になるという理解でよろしいのですか。

A 7. 2名体制でできるような人員は確保していただいています。幼児のクラスは現在の児童数であれば2名必要かどうかということがあります。現在のぶどう組（児童数21名）でも1名で担任することはありますし、そのときにいるお子さんの状況によっても2名になったり、1名になったりすると考えています。現在のいちご組（児童数16名）くらいだと1名でみる場合が多いのですが、今のところはこの人数でも2名体制で担任を置いていただくことにしています。

Q 8. 前回の懇談会で仮設園舎の出入口のカギの位置について、子どもでも届いてしまう高さにあるという話をしましたが、それ以降修繕とか対応していただいたのですか。

A 8. カギの位置は確認しましたが、対応方法についてはまだ十分な検討ができていなくて申し訳ありません。仮設園舎の出入口には門扉が2箇所あり、現在、中砂保育園の送迎では使用していない門扉があります。そちらの門扉を使用するのも一つの方法かと思いますが、改めて対応方法等を検討の上ご回答致します。なお、カギの位置のほかに、「園庭のフェンス等に隙間があって、児童が外に出られてしまうのではないか」といったご指摘がありましたが、そのことについては現地を確認したところ、容易に出入りできてしまいそうな箇所は見当たりませんでした。また、「フェンスも乗り越えられてしまうのではないか」というご指摘もありましたが、植木があつてのフェンスで、現在の江の島保育園のフェンスより高いので、防犯上はあまり心配はいらないかと思っています。

Q 9. 幼児については、園舎への送り迎えは園庭からになるのですか。

A 9. 雨天の場合などは大変なので、玄関に下駄箱が用意できれば、乳児・幼児ともに玄関から出入りしていただくことにしたいと考えています。そうすれば事務室の前を通るので、いろいろな確認もできると考えています。3月の懇談会までに決定してお知らせします。

Q 10. 仮設園舎では上履き着用になるのですか。

A 10. これから保護者の皆様にお知らせする予定ですが、現在の江の島保育園においても、2月からは災害の際の安全等を考慮して、幼児については上履き着用にしたいと考えています。そうなれば仮設園舎でも引き続き着用していただくことになります。

Q 11. （同じ童愛会が運営する）たんぽぽ保育園では布おむつを使っているようですが、江の島保育園でも布おむつに変わるのですか。

A 11. 現在の江の島保育園と同じように紙おむつで構いませんが、布おむつでお願いしたいという方には、そちらでも対応します。一律に紙おむつまたは布おむつにしてくださいということはありません。

民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課

電話番号 523-2111 内線 1320 FAX 番号 528-4356

電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp

民営化相談専用メール enkatsuiko_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp